

i-PRO

取扱説明書 設置編

工事説明付き

ネットワークカメラ

業務用

品番 **WV-S3131LUX** **屋内監視用**



取扱説明書について 本機の取扱説明書は以下のような構成になっています。	
● 取扱説明書 設置編 （本書）： 本機の安全上のご注意、設置上のお願ひ、設置方法について記載しています。	
● 取扱説明書 基本編 （下記ウェブサイトのリンク先を参照してください）： 本機の使用上のお願ひ、詳細仕様について記載しています。	
● 取扱説明書 操作・設定編 （下記ウェブサイトのリンク先を参照してください）： 本機の操作や設定方法について記載しています。 https://i-pro.com/jp/ja/support_portal	

取扱説明書に記載されている「<管理番号：Cxxxx>」は、以下の弊社技術情報ウェブサイトで該当する情報を検索する際に使用する番号です。
https://i-pro.com/jp/ja/support_portal/technical_information

- このたびは、弊社製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
- 取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
 - ご使用前に「安全上のご注意」を必ずお読みください。**
 - microSDXC / microSDHC / microSDメモリーカードをmicroSDメモリーカードと表記しています。
 - 製品の改良などにより、ご使用上影響のない範囲で、記載されている外観などが実際の製品と異なる場合があります。

i-PRO株式会社

〒812-8531 福岡県福岡市博多区美野島四丁目1番62号

© i-PRO Co., Ltd. 2022		*PGQX2469XA*	Ns0721-2042
			Printed in China

保証とアフターサービス

使いかた・お手入れ・修理などは

■まず、お買い求め先へご相談ください

▼お買い上げの際に記入されると便利です

販売店名	
電話	() - お買い上げ日 年 月 日
修理を依頼されるときは	● 製品名 ネットワークカメラ
「故障かな!?」で確認のあと、直らないときは、まず電源を切って、お買い上げ日と右の内容をご連絡ください。	● 品番 WV-S3131LUX
	● 故障の状況 できるだけ具体的に

i-PRO製品の「お問い合わせ」および「保証制度」については、以下の弊社サポートウェブサイトを参照してください。
https://i-pro.com/jp/ja/support_portal

アフターサービスについて、おわかりにならないとき
お買い上げの販売店へお問い合わせください。

※「日本エリア」でのお使いの場合に限ります。日本以外でのお使いの場合のサービスはいたしかねます。

注意：	注記：
● 外部施設からの屋外引き込みケーブルが直接接続されているネットワークに、本機を接続しないでください。	● 本機は子供がいる可能性のある場所での使用には適していません。
● 本機に電源スイッチはありません。この製品に電力を供給する機器の主電源を遮断できるように、プレーカーなどの遮断デバイスを必ず設置してください。	● 一般の人が容易に触れることができる場所への設置はしないでください。
● 取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。	● 本機は業務用機器です。
	● 設置に必要なねじやその他の部材などの情報については本書の該当部分を参照してください。
	 ：直流電源記号

安全上のご注意

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。

 警告	「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。	 注意	「軽傷を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。
---	-----------------------	---	----------------------------------

■お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。（次は図記号の例です）

	してはいけない内容です。		実行しなければならない内容です。
---	--------------	---	------------------

	警告
	<ul style="list-style-type: none">■異物を入れない （水や金属が内部に入ると、火災や感電の原因となります。） ⇒直ちに電源を切り、販売店に連絡してください。 ■可燃性ガスの雰囲気中使用しない （爆発によるけがの原因となります。） ■塩害や腐食性ガスが発生する場所に設置しない （取付部が劣化し、落下によるけがや事故の原因となります。） ■落とさない、強い衝撃を与えない （けがや火災の原因となります。） ■microSDメモリーカードは、乳幼児の手の届く所に置かない （誤って飲み込むおそれがあります。） ⇒万一、飲み込んだと思われるときは、すぐに医師にご相談ください。 ■ぶら下がらない、足場代わりにしない （けがや事故の原因となります。）
	<ul style="list-style-type: none">■分解しない、改造しない （火災や感電の原因となります。） ⇒修理や点検は、販売店に依頼してください。
	<ul style="list-style-type: none">■雷が鳴りだしたら、本機や電源ケーブル、接続したケーブルに触れない（工事時を含む） （感電の原因となります。）
	<ul style="list-style-type: none">■工事は販売店に依頼する （工事には技術と経験が必要です。火災、感電、けが、器物損壊の原因となります。） ⇒必ず販売店に依頼してください。
	<ul style="list-style-type: none">■異常があるときは、すぐ使用をやめる （煙が出る、においがする、外部が劣化するなど、そのまま使用すると火災・落下によるけが、器物損壊の原因となります。） ⇒放置せずに、直ちに電源を切り、販売店に連絡してください。 ■総質量に耐える場所に取り付ける （落下や転倒によるけがや事故の原因となります。） ⇒十分な強度に補強してから取り付けてください。 ■定期的に点検する （金具やねじがさびると、落下によるけがや事故の原因となります。） ⇒点検は、販売店に依頼してください。 ■ねじやボルトは指定されたトルクで締め付ける （落下によるけがや事故の原因となります。） ■人がぶつからない高さに取り付ける （けがの原因となります。） ■振動のないところに設置する （取付ねじやボルトがゆるみ、落下などがけがや事故の原因となります。） ■設置の説明にしたがって壁または、天井にしっかりと取り付ける （けがや事故の原因となります。）

	注意
	<ul style="list-style-type: none">■本体底面の金属部には触れない （金属部が高温になる場合があります。直接触れるとやけどの原因となります。）
	<ul style="list-style-type: none">■お手入れのときは電源を切る （けがの原因となります。）

オープンソースソフトウェアについて
<ul style="list-style-type: none">●本製品にはGNU General Public License（GPL）、GNU Lesser General Public License（LGPL）その他に基づきライセンスされるオープンソースソフトウェアが含まれています。 ●お客様は、当該ソフトウェアのソースコードを手入し、GPLまたはLGPLに従ひ、複製、頒布および改変できます。 ●オープンソースソフトウェアのライセンスやソースコードに関する詳細は、本機の設定メニューの「サポート」ページの「本製品で使用しているOSSについては、こちらを参照ください。」をクリックして、表示される内容をお読みください。 ●なお、ソースコードの内容などについてのご質問にはお答えしかねますので、あらかじめご了承ください。
著作権について

GPL/LGPLその他に基づきライセンスされるオープンソースソフトウェアを除き、本製品に含まれるソフトウェアの譲渡、コピー、逆アセンブル、逆コンパイル、リバースエンジニアリングは禁じられています。また、本製品に含まれるすべてのソフトウェアの輸出法令に違反した輸出行為は禁じられています。

個人情報の保護について
<p>本機を使用したシステムで撮影された本人が判別できる情報は、「個人情報の保護に関する法律」で定められた「個人情報」に該当します。法律に従って、映像情報を適にお取り扱いください。</p> <p>※ 個人情報保護委員会の「個人情報の保護に関する法律についてのガイドライン（通則編）」における【個人情報に該当する事例】を参照してください。</p>
商標および登録商標について

- Microsoft、Windows、Windows Media、Internet Explorer、Microsoft EdgeおよびActiveXは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- Intel、Intel Coreは、アメリカ合衆国および／またはその他の国における Intel Corporationまたはその子会社の商標です。
- Adobe、Acrobat ReaderおよびAdobe ReaderはAdobeの商標です。
- microSDXCロゴはSD-3C、LLCの商標です。
- iPad、iPhoneは、米国およびその他の国で登録されたApple Inc.の商標です。
- AndroidおよびGoogle Chromeは Google LLC の商標です。
- Firefoxは、米国およびその他の国における Mozilla Foundation の商標です。
- QR コードは株式会社デンソーウェアの登録商標です。
- その他、この説明書に記載されている会社名・商品名は、各会社の商標または登録商標です。

設置上のお願ひ

取扱説明書に記載されていない方法や、指定の部品を使用しない方法で施工されたことにより事故や損害が生じたときには、**弊社では責任を負えません。また、その施工が原因で故障が生じた場合は、製品保証の対象外となります。**

- **設置工事は電気設備技術基準に従って実施してください。**
本機の設置・接続を始める前に必要な周辺機器やケーブルを確認し、準備してください。接続する前に、本機、PCなど接続する機器の電源を切ってください。
- **傷害防止のため、この機器は、設置の説明に従って天井または壁面にしっかりと取り付ける必要があります。本機の取付場所について**
設置場所はお買い上げの販売店とよくご相談のうえ、丈夫な壁面や天井面などをよく選んで設置してください。
 - 強度が十分ある天井（コンクリート天井など）に取り付けてください。
 - 建築物の基礎部分、または十分な強度がある部分に設置してください。
 - 石こうボードや木部は強度が弱いので取り付けしないでください。やむを得ず取り付ける場合は、十分な補強を施してください。
- **本機は屋内専用です**
屋外での使用はできません。長時間直射日光の当たるところや、冷・暖房機の近くには設置しないでください。変形・変色または故障・誤動作の原因となります。また、水滴や水沫のからからない状態で使用してください。
- **以下のような場所での設置および使用はできません**
 - プールなど、薬剤を使用する場所
 - ちゅう房などの蒸気や油分の多い場所

- 溶剤および可燃性雰囲気などの特殊環境の発生する場所
- 放射線やX線、および強力な電波や磁気の発生する場所
- 海上や海岸通り、および火山地帯・温泉地などの腐食性ガスが発生する場所
- 使用温度範囲を超える場所
- 車両、船舶や工場ライン上などの振動の多い場所（本機は車載用ではありません）
- 雨や水が直接かかる場所（軒下なども含む）
- 湿気やほこりの多い場所
- 急激に温度が変化し、結露が発生するような場所
- 硫黄を含むゴム製品（パッキンやゴム定など）が近くにある場所
- **取付ねじの締め付けについて**
インパクトドライバーは使用しないでください。ねじが破損したり締め付けすぎたりします。

- **外光や赤外線照明の反射について**
外光の入射角によって、画面にゴーストが現れることがあります。また赤外線照明を使用する場合、本機を壁面などの近くに設置すると、赤外線が反射して画面の一部または全体が白っぽく見えることがあります。
- 画像事例と対処の方法については弊社技術情報ウェブサイト<管理番号：C0109>を参照してください。
- **湿度に注意してください**
本機の設置は、湿度の低いときに行ってください。降雨時や湿度の高いときに設置を行うと、内部に湿気がたまりドームカバー内が曇ることがあります。

- **雷に対する保護について**
ケーブル類を屋外で引き回す場合は、雷の影響を受けることがあります。その場合は、本機のすぐ近くに避雷器を設置し、雷の影響を受けないように、本機と避雷器間のネットワークケーブル長をできるだけ短くなるように配線してください。
- **ノイズ障害が考えられる場合**
テレビやラジオの送信アンテナからの強い電界、モーターやトランス、AC100 V以上の電力線（電灯線）からの強い電界・磁界の近くでは、映像や音声にノイズが入ったりすることがあります。1 m以上離して配線工事を行うか、金属管による配管工事を行ってください（金属管は必ずアースを接続してください）。
- **本機を使用しなくなった場合は放置せず、必ず撤去してください。**
- **本機に電源スイッチはありません**
電源を切る場合は、PoE給電装置の電源をOFFにしてください。

- **電池について**
本機は内部に電池が組み込まれています。電池は、日光、火などにより過度の熱にさらされる環境に放置しないでください。
- **本機の識別および定格表示について**
本機の識別および電源、その他の表示は本機の底面銘板をお読みください。
- **VCCIについて**
この装置は、クラスA機器です。この装置を住宅環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。 VCCI-A

故障かな!?

修理を依頼される前に、「取扱説明書 基本編」、「取扱説明書 操作・設定編」の「故障かな!?’で症状を確かめてください。

仕様	詳細については「取扱説明書 基本編」をお読みください
電源*1	PoE（IEEE802.3af準拠）
消費電力*1	PoE DC 48 V：80 mA／約3.8 W（クラス2機器）
使用環境	使用温度範囲 0℃～40℃ 使用湿度範囲 10％～90％（結露しないこと）
保存環境	保存温度範囲 −30℃～+60℃ 保存湿度範囲 10％～95％（結露しないこと）
内蔵マイク	無指向性エレクトレットコンデンサマイク
寸法	最大径 :ø104 mm/ 高さ :51 mm/ ドーム径 :27 mm
質量	約255 g
仕上げ	本体 :ABS樹脂 i-PROホワイト ドームカバー :PC樹脂 クリア

※1 本機の電源に関する情報については、弊社技術情報ウェブサイト<管理番号：C0106>を参照してください。

別売り *1

※1 別売品の最新情報については、弊社技術情報ウェブサイト<管理番号：C0501>を参照してください。

付属品をご確認ください
取扱説明書 設置編（本書）……………1冊 コードラベル *1……………1枚

※1 ネットワーク管理上、必要になる場合があります。紛失しないようにご注意ください。
以下の付属品は取付工事に使用します。
型紙……………1枚

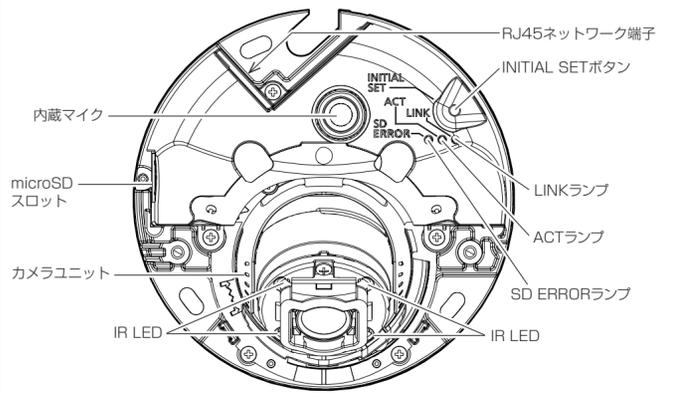
付属品以外に必要なもの						
●固定用ねじ						
<table> <tbody><tr> <th>取付方法</th> <th>推奨ねじ*1</th> <th>最低引抜強度*2</th> </tr> <tr> <td>天井または壁面に直接取り付ける</td> <td>M4×16 mm*3/3本</td> <td>196 N {20 kgf}</td> </tr> </tbody></table>	取付方法	推奨ねじ*1	最低引抜強度*2	天井または壁面に直接取り付ける	M4×16 mm*3/3本	196 N {20 kgf}
取付方法	推奨ねじ*1	最低引抜強度*2				
天井または壁面に直接取り付ける	M4×16 mm*3/3本	196 N {20 kgf}				

※1 ねじの種類は取付場所の材質に合わせて選択してください。木ねじ、くぎは使用しないでください。
※2 ねじ1本あたりに要求される最低引抜強度です。最低引抜強度の考え方については弊社技術情報ウェブサイト<管理番号：C0120>を参照してください。

※3 ねじの長さは厚み20 mm以上の堅牢な設置面に設置する場合の例です。

- RJ45プラグ、Ethernetケーブル(カテゴリー5e以上、ストレート、4対（8芯））
- 工具

各部の名前

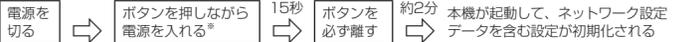


■ランプ

メモ	● ランプの点灯/点滅はソフトウェアの設定で常時消灯にすることができます (初期状態は点灯および点滅)。設定については「取扱説明書 操作・設定編」をお読みください。
LINKランプ 接続機器と通信可能になったとき	橙点灯
ACTランプ カメラがデータ送受信時	緑点滅 (アクセス中)
SD ERRORランプ カメラが起動中	赤点灯
正常にSDメモリーカードが認識されたとき	赤点灯→消灯
起動後SDスロット未使用もしくはSDメモリーカード異常が検出されたとき	赤点灯→赤点灯のまま

■ボタン

● **INITIAL SETボタン (初期化ボタン)**
本機を初期化する場合は、以下の手順で実施してください。正常に起動しない場合は、もう一度やり直してください。

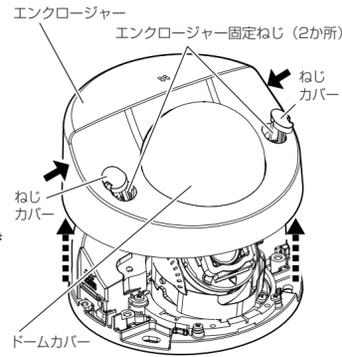


*初期化中は電源を切らないでください。正しく初期化されない場合や故障の原因になる場合があります。

Step 1 準備をする

[1] エンクロージャーを取り外す。

- ① マイナスドライバーでねじカバー (2か所) を開けて、プラスドライバーでエンクロージャー固定ねじ (2か所) を緩める。
- ② エンクロージャーの両側を押さえて取り外す。
- ③ ドームカバー内側の緩衝材を取り外す。



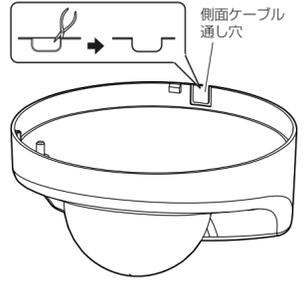
メモ
● ドームカバー外側に付いている保護シートは、設置が完了し、エンクロージャーを取り付けるまではがさないでください。

[2] 必要な場合は「microSDメモリーカードの取り付け・取り外し」を参照してmicroSDメモリーカードを挿入する。

[3] 必要な場合は側面ケーブル通し穴を加工する。

天井または壁面に直付けでケーブルを露出配線するときは、エンクロージャーの側面ケーブル通し穴を加工して側面からケーブルが出るようにしてください。

重要
● けが防止およびケーブル保護のため、カットした部分がエッジにならないようにヤスリなどで仕上げてください。



Step 2 設置面を加工する

[天井または壁に穴をあけて配線する場合]

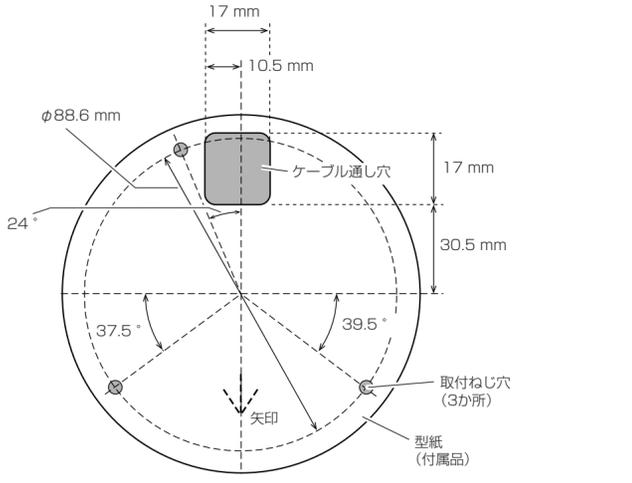
型紙 (付属品) を天井または壁にあて、ケーブル通し穴と取付ねじ穴 (3か所) の位置に印を付けて穴をあけます。

[カメラの側面から配線する場合]

型紙 (付属品) を天井または壁にあて、取付ねじ穴 (3か所) の位置に印を付けて穴をあけます。

重要
● カメラの接続・取り付け作業に入る前に、設置作業中に電源が入らないようにシステムの電源 (PoEハブなど) を切断しておいてください。

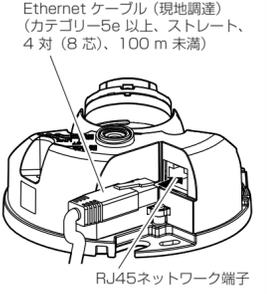
メモ
● 型紙 (付属品) は矢印がある面を手前にして使用してください。
● 天井に設置する場合
型紙の矢印がカメラ正面 (レンズ側) の方向を向くようにしてください。
● 壁面に設置する場合
型紙の矢印が下を向くようにしてください。



Step 3 接続する

RJ45ネットワーク端子とEthernetケーブルを接続する。

重要
● 本機に電力を供給できるデバイスは、PoEハブまたはPoE給電装置です。
● ケーブルを接続する前にシステムの電源を切断しておいてください。



Step 4 カメラを固定する

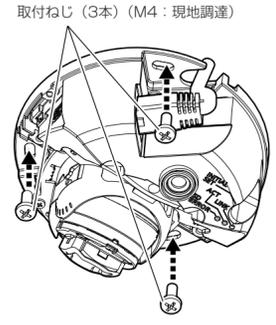
[1] カメラを固定する。

● **天井または壁に直接取り付ける場合**
取付ねじ (3本) (M4 : 現地調達) で固定する。
最低引抜強度 : 196 N (20 kgf) / 1本あたり

重要
● レンズ部に触れないようにしてください。
● 取付ねじ (現地調達) を締め付ける際にはケーブルを巻き込まないように注意してください。

[2] カメラの固定が完了したら、システムの電源 (PoEハブなど) を入れる。

[3] 弊社技術情報ウェブサイトの「IP簡単設定ソフトウェア」 <管理番号: C0123> または 「i-PRO設定ツール (iCT)」 <管理番号: C0133> をダウンロードして起動し、ネットワークに接続する。



Step 5 調整する

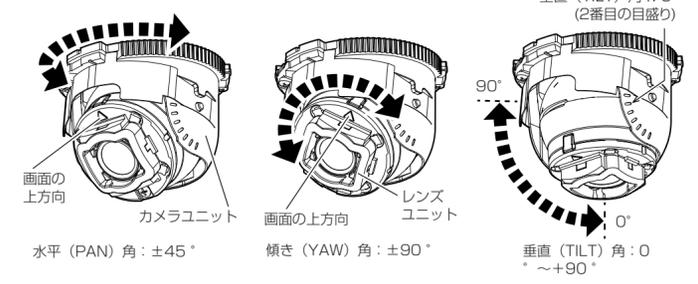
カメラの画角を調整する

- カメラユニットの側面部 (A) を指でつまみ、水平 (PAN) 角を調整します。
- 垂直 (TILT) 角と傾き (YAW) 角を調整します。

① TILT/YAW固定ねじを緩めます。

重要
● TILT/YAW固定ネジは、約1回転緩めてください。必要以上にねじを緩めないでください。

- ② レンズユニット (B) の外側部分をつまんで、垂直 (TILT) 角と傾き (YAW) 角を調整します。
- ③ TILT/YAW固定ネジを締め固定します。
推奨締め付けトルク : 0.2 N · m (2.0 kgf · cm)



重要

- 調整の際にカメラのレンズに手が触れないようにしてください。

メモ
● 壁面設置の場合、初期状態では映像の上下が逆転しています。設定メニューの「画像回転」を「180° (上下反転)」に設定すると映像表示が正転されます。設定メニューの「画像回転」の設定方法については、「取扱説明書 操作・設定編」を参照してください。
● 画角の調整結果によっては、上下左右の端に本体が映り込む場合があります。
● 画角を望遠側に調整したい場合は、EXズームを使用してください。EXズームの設定方法については、「取扱説明書 操作・設定編」を参照してください。
一解像度をVGA (640x480) 以下に設定している場合は、画質が劣化することなく画角を望遠側に調整することができます。
一解像度をVGA以上に設定している場合は、EXズームの倍率によって画質が劣化することがあります。
● カメラの正面から強い光に照らされると、レンズのシールドがドームカバー内側に映り、画面に表示される場合があります。そのときはカメラの向きを調整してください。
● IR LEDを使用して夜間に撮影する場合、垂直 (TILT) 角を75°以上 (傾き (YAW) 角度 : 0°、工場出荷位置) にすると、画面の一部が暗くなる場合があります。画面の例と詳細情報については、弊社技術情報ウェブサイト<管理番号: C0118>を参照してください。
● 縦長画面に設定する方法については、弊社技術情報ウェブサイト<管理番号: C0119>をご覧ください。

Step 6 エンクロージャーを取り付ける

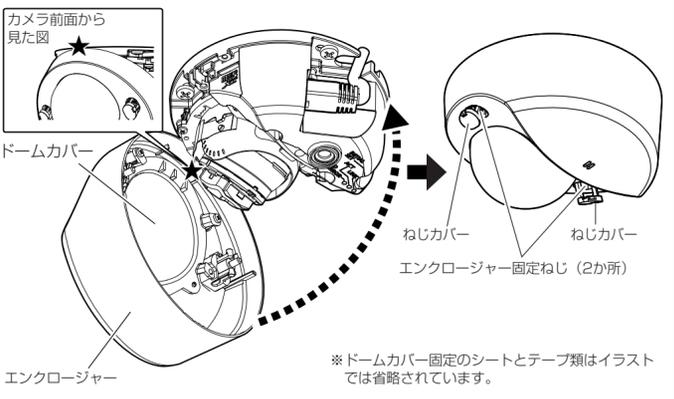
[1] エンクロージャーを取り付ける。

- ① カメラユニットがドームカバーにはまるように、エンクロージャーのドームカバー側とカメラ前面 (右図の★マーク) を合わせてエンクロージャーを取り付ける。
- ② エンクロージャー固定ねじ (2か所) をプラスドライバーで締め付ける。
- ③ ねじカバーを閉める。

重要
● エンクロージャーをカメラ本体に対してまっすぐに取り付けると、ドームカバーの内側がカメラユニットにぶつかり、設定した画角がずれることがあります。
● エンクロージャー固定ねじは2か所すべて確実に締めてください。
落下事故の原因になります。
推奨締め付けトルク : 0.4 N · m (4.1 kgf · cm)

[2] ドームカバーの保護シートをはがす。

重要
● ドームカバーの保護シートをはがしたあとは、ドームカバーを直接触らないでください。



* ドームカバー固定のシートとテープ類はイラストでは省略されています。

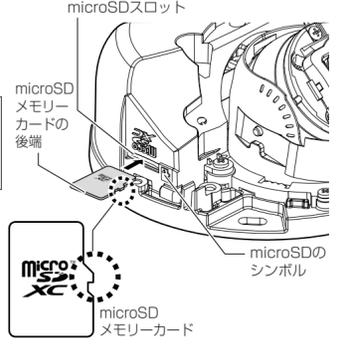
microSDメモリーカードの取り付け・取り外し

■ microSDメモリーカードを取り付ける

- ① カメラよりエンクロージャーを取り外す。
- ② microSDメモリーカードをmicroSDスロットの奥まで入るよう押し込み、カチッという音がすることを確認する。

重要
microSDスロットの表面 (microSDのシンボルと同じ面) より飛び出していないことを確認してください。

- ③ エンクロージャーをもとの位置に取り付ける。



■ microSDメモリーカードを取り外す

microSDメモリーカードを取り外すときは、逆の手順で行ってください。microSDメモリーカードを取り外すときは、カチッという音がするまで押しこんで、カードが飛び出さないように指で押さえないで取り外してください。

重要
● microSDメモリーカードを取り外すときは、必ず設定メニューの [SDメモリーカード] タブで「SDメモリーカード」を「使用しない」に設定してから取り外してください。取り外したあとに「SDメモリーカード」を「使用する」に戻してください。設定メニューについては、「取扱説明書 操作・設定編」をお読みください。

メモ
● i-PRO機器専用 microSDメモリーカードの使用を推奨します。
● SDメモリーカードを使用する場合は、本機でmicroSDメモリーカードをフォーマットしてから使用してください。設定、フォーマットのしかたは、「取扱説明書 操作・設定編」をお読みください。